

COVID-19から明らかになった 総合知の重要性と東北大学の役割 ーコロナ時代の学問と大学はどうあるべきか

コロナとこれからの社会を広く深く考える会

クロストークミーティング～総合知からの再出発～ by 東北大学大学院医学系研究科 微生物学分野

会のサイトはこちら



第4回クロストーク概要

日時：2023年4月19日（水） 18:00 – 19:30（議論が続けば延長）

話題提供：「COVID-19から明らかになった総合知の重要性と東北大学の役割
ーコロナ時代の学問と大学はどうあるべきか」

金井 浩（東北大学大学院工学研究科電子工学専攻 教授

／東北大学社会にインパクトある研究 G.社会の枢要に資する大学プロジェクトリーダー）

押谷 仁（東北大学大学院医学系研究科 微生物学分野 教授）

その後質疑討論

開催形式：対面とオンラインのハイブリッド形式（使用言語：日本語）

対面会場：東北大学星陵キャンパス 6号館 1階 カンファレンス室 1/右QRコード地図の「B08」

参加者：東北大学の教員・学生

パンデミックに関する学際研究に関心のある方 / とくに若手の参加を歓迎します
できれば対面会場で討論に参加していただくことを推奨します

交流会：対面会場でご参加頂く方は、終了後に簡単な交流会を行います

参加申込：URL (<http://bit.ly/3JyWSrU>) か右のQRコードよりお申込みください

東北大メールでログインが必要です。申込締切 2023年4月18日（火）

お申込の際、対面会場の参加かオンライン参加（Zoom）のいずれかを選択してください

問合せ：東北大学大学院医学系研究科 微生物学分野 covidcrosstalk@virology.med.tohoku.ac.jp

